

主 出 来 事

2015年10～12月

	三重・愛知	全国・海外
10月 フォーカス	●文部科学省が公募した「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)」において三重大学の事業が採択。〈10/2〉 ●伊勢志摩サミット三重県民会議は四日市市在住の近藤敦也氏がデザインしたシンボルマークを発表。〈10/12〉 ●世界各国の中高校生がサミットで議題となる国際問題を子どもの視点で議論する「ジュニアサミット」の開催地が三重県桑名市に決定。〈10/27〉	●米アトランタでのTPP(環太平洋経済連携協定)閣僚会合において交渉参加12カ国が大筋合意。今後は協定署名、各国内手続きが焦点に。〈10/5〉 ●ノーベル医学・生理学賞に北里大の大村智特別栄誉教授、物理学賞に東京大宇宙線研究所の梶田隆章所長が決定。〈10/5・6〉 ●ラグビーW杯において日本代表は優勝候補である南アフリカを破るなど歴史的な3勝をあげたものの、一次リーグで敗退。〈10/11〉
11月	●全国の海女が集う「海女サミット」が鳥羽市の離島答志島であり、全国13府県と韓国・済州島などの海女約150人が出席。〈11/6・7〉 ●日本郵便と名工建設が名古屋駅前で建設していたJPタワー名古屋が竣工。商業施設としてKITTE名古屋が2016年6月に開業予定。〈11/11〉 ●三重県とANAホールディングスは「グローバル化における地方創生」を共通のキーワードとして包括連携協定を締結。〈11/16〉	●中国の習近平国家主席と台湾の馬英九総統がシンガポールで対談。中台首脳の間は1949年の中台分断以来66年ぶり。〈11/7〉 ●国産旅客機として半世紀ぶりに開発された三菱航空機のMRJが県営名古屋空港から飛び立ち初飛行に成功。〈11/11〉 ●パリ中心部で同時多発テロが発生。死者130人、負傷者300人以上に。オランド大統領は非常事態を宣言し、イスラム国(IS)のテロと断定。〈11/13〉
12月	●中部臨空都市に大型の商業施設「イオンモール常滑」がオープン。敷地面積は約20.2万㎡と東海3県のイオンモールでは最大規模に。〈12/4〉 ●三重県と日本航空は食と観光に関する協定を締結。三重県産食材を用いた機内食提供や機内誌による三重の魅力アピールで連携予定。〈12/12〉 ●三重県は全国初のドローン禁止条例を制定。2016年3月27日～5月28日まで志摩市賢島周辺1.5km、首脳訪問場所周囲300mで飛行禁止。〈12/21〉	●与党が2016年度税制改正大綱を決定。消費税率引き上げ時に税率を8%に据え置く軽減税率の対象は酒類や外食を除く飲食品に。〈12/16〉 ●米連邦準備制度理事会(FRB)が政策金利0.25%引き上げを決定。利上げの実施は2006年6月以来となる9年半ぶり。〈12/16〉 ●米オバマ大統領が1975年以来40年ぶりに原油輸出解禁の法案に署名。米国産原油が世界市場へ供給されることに。〈12/18〉

2016年1～3月の予定

	三重・愛知	全国・海外
1月 ～ 3月	●中日本高速道路が進めている新東名高速道路について、豊田東JCTと浜松いなさJCT間の55kmが開通予定。これで御殿場JCTから豊田東JCTまで約200kmがつながることに。〈2/13〉 ●三菱地所は2015年10月に竣工した大名古屋ビルディングをグランドオープン。商業施設「大名古屋ビルShops&Restaurants」には新業態や名駅エリア初出店を含む全74店舗が集積。〈3/9〉	●マイナンバー制度の運用が開始。希望者に対する個人番号カードの交付が各自治体において開始。〈1月～〉 ●アイオワ州党員集会を皮切りに次期米大統領選が実質スタート。〈2/1〉 予備選・党員集会が集中するスーパーチューズデーが前半戦の山場。〈3/1〉 ●北海道新幹線が新青森駅と新函館北斗駅間の148.8kmで開業。新幹線の北海道への乗り入れは初めて。〈3/26〉

フォーカス

「2016年 ジュニア・サミット in 三重」の開催地が桑名市に決定

伊勢志摩サミットの関連イベントであるジュニアサミット(2016年 ジュニア・サミット in 三重)が4月22日から28日にかけて三重県桑名市のナガシマリゾートを主会場として開催されます。日本でジュニアサミットが開催されるのは2008年の北海道千歳市に次いで2回目となります。ジュニアサミットはサミット参加国を中心とした中高生の国際交流事業であり、様々な国際問題について解決に向けた議論がなされます。

桑名市では専門部署であるジュニアサミット推進課を設置したほか、多くの団体が参画し公民連携による地域主体の取り組みを進めるために「ジュニア・サミット桑名市民会議(仮称)」を設立しました。